

様式第17号 (第23条関係)

少量危険物タンク検査申請書

奈良県広域消防組合 消防署長 様					(1) 年 月 日	
申請者 (2) 住 所 (電話 ) 氏 名						
(3) タ ン ク の 構 造	形 状					
	寸 法	mm	容 量	L		
	材 料 記 号 及 び 板 厚					
検 査 の 種 別		(4) 水張検査			水圧検査 kPa	
検 査 の 希 望 年 月 日		(5) 年 月 日				
タ ン ク の 製 造 者 及 び 製 造 年 月 日		(6)				
そ の 他 ( 設 置 場 所 等 )		(7)				
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄			※ 手 数 料 欄	
		検査年月日 年 月 日 検査番号 第 号				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

【記入要領】

項目	記入要領
(1) 日付	申請日（申請書提出日）を記入します。
(2) 申請者	タンクを設置しようとする者またはタンクの製造者の住所・電話番号・氏名を記入します。
(3) 形状 (タンクの構造)	形状は、「縦置円筒型」、「横置円筒型」、「角型」、「だ円型」等と記入します。 その他特殊なものについては、「異形型」と記入します。
(4) 寸法 (タンクの構造)	タンクの寸法を記入します。 横(縦)置円筒型は胴長・内径・鏡出し・全長を、 角型は縦・横・高さを、 だ円型は、全長・胴長・鏡出・長径(幅)・短径(高さ)を記入します。
(5) 容量 (タンクの構造)	危険物の規制に関する規則第2条・第3条に規定する計算方法に準じて算定し、内容積の90%を容量として記入します。
(6) 材料記号及び板厚 (タンクの構造)	材質記号は、JIS規格名称等による記号を記入します。 (例)SS400、SUS404 板厚は、角型の場合は、底板・側板・天板を、 横(縦)置円筒型の場合は、鏡板・胴板について記入します。
(7) 検査の種別	該当する検査に○をつけ、検査圧力を記入します。
(8) 検査の希望年月日	検査希望年月日を記入します。
(9) タンクの製造者及び 製造年月日	タンクの製造者・製造年月日を記入します。
(10) その他 (設置場所等)	検査を受けたタンクを設置する場所を記入します。